

■8月9日（土）

模型講習会 1 日目

奈良県建築士会青年委員会主催の第2回建築模型講習会に参加しました。私は現在、青年委員会の委員として活動しておりますが、今回は受講生として参加いたしましたので、受講生から見た当事業の感想などを報告いたします。

講師は建築模型やジオラマ模型を制作されておられる(株)大和工藝さん。講習会の冒頭に、初めて模型作りを経験される方もおられたので、制作に必要な道具や材料について、分かりやすいイラスト資料を用いて説明いただきました。

まずは 50mm角の立方体の制作を行いました。小口が見えないようにスチレンボードのコート紙の一枚残しやカッターの刃先の角度などに注意しなければなりません。

次に立面図を参考にしながら外壁の制作を行いました。

外壁は開口部が四方に囲われていて練習で作った立方体とそう変わらないなと思っていたのですが、いざ、制作してみるとベランダで隠れている開口部や棟木が中央からズれているので勾配が変わる事など、気をつけるべきポイントが多くあることが分かりました。



緊張の作業開始です！

■8月10日（日）

模型講習会 2 日目

立面図に加え、屋根伏図も参考にして作業に取り掛かりました。屋根は小口を斜めにカットし、山と谷に注意しなければ接着面が綺麗に仕上げる事が出来ないので、模型屋さんのこだわりと工夫をカッターで感じる事ができました。

建物がおおむね、完成した後は外講や植樹などの制作を行いました。ビィボール、タント、アンドレ、レザックといった紙を使用しての作業となりましたが、途中で時間切れ。残念ながら、100%の完成には至りませんでした。

今回の模型講習会で、自身が制作した建築模型をいつも目に付くところに置き、日々精進していかなければならな

いと思いました。薄皮を剥ぐような成長ですが、いつかは仕事のプラスになればと思います。

最後に講習会の講師を務めて下さった谷さん、林さん。建築士会の青年部のスタッフに感謝します。

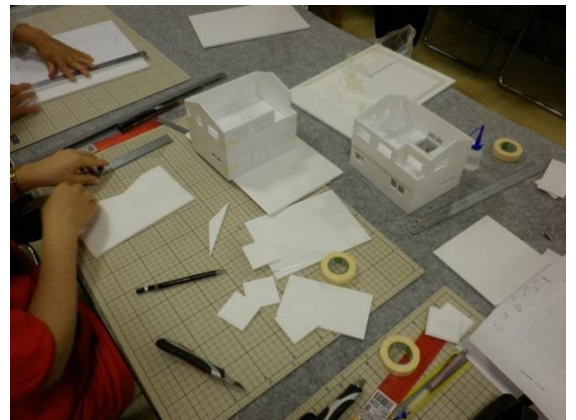
（記・受講者 岡田 卓佳）



講師のお二人



練習で作った立方体と外壁



完成に近づいていきます



完成した模型